

# 事務局だより I N F O R M A T I O N

時代の風をよむ

# KIMASSI

Vol.131  
August

# KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS  
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

2018年8月

金沢問屋センターニュース

第55回通常総会を開催  
青年部会活動報告  
金沢市卸売業競争力強化支援事業  
バトンエッセー  
わが社をPR  
うちのキラリンさん  
事務局だより  
褒章受章



## 1月

●18日 情報化推進セミナー「ホームページで収益をあげる秘訣とは」 10社19名参加

### ●24日 理事会

1. 総務委員会より
  - (1) 景況調査の集計結果について
  - (2) 新入社員歓迎式について
2. 組合運営委員会より
  - (1) 除雪について
3. 厚生委員会より
  - (1) インフルエンザ予防接種の実施について
  - (2) 青年部会創立45周年記念講演会の開催について
  - (3) 新入社員行事について
4. 情報戦略委員会より
  - (1) 金沢市卸売業競争力強化支援事業について
  - (2) フレッシュ光ネクストについて
5. 活性化委員会より
  - (1) 防犯カメラ設置に係る補助金制度について
  - (2) 問曜日プロジェクトについて
  - (3) 講演会開催について

6. 青年部会より
  - (1) 2月定例会45周年記念講演会について
- 30日 情報化推進セミナー「小売業が求める卸売業の情報支援」 14社24名参加

## 2月

●8日・28日 情報化推進セミナー「インターネットショッピングモール出店講習会」 4社6名参加

●21日～22日 情報戦略委員会視察研修



協同組合広島総合卸センター 協同組合ベイタウン尾道

●21日 青年部会創立45周年記念講演会(2月定例会) 47社88名参加  
「激動する世界～日本の針路を考える」  
講師/長谷川 幸洋氏

## 3月

### ●5日 理事会

1. 総務委員会より
  - (1) 4月から12月の決算報告について
  - (2) 出資金見合いの緊急融資について
  - (3) 生活習慣病予防健診について
  - (4) 両立支援等助成金の支給について
2. 組合運営委員会より
  - (1) 除雪について
  - (2) 町内一斉清掃について
3. 厚生委員会より
  - (1) 青年部会創立45周年記念講演会の開催について
4. 情報戦略委員会より
  - (1) 金沢市卸売業競争力強化支援事業について
  - (2) BCPについて
  - (3) 他の事例報告について
5. 活性化委員会より

(1) 問屋まちスタジオのイベント企画について

### 6. 青年部会より

- (1) 2月定例会45周年記念講演会について
- (2) 4月定時総会について

### 7. 事務局より

- (1) 組合員・準組合員の移動について
- (2) 商団連の報告

●13日 情報化推進セミナー「インターネット上で活用する問屋とは」 7社12名参加

## 4月

●3日 新入社員歓迎式 11社58名参加



### ●4日 理事会

1. 総務委員会より
  - (1) 事業所従業員数調査について
  - (2) 新入社員歓迎式について
  - (3) 出資金見合いの緊急融資について
  - (4) 平成30年3月31日現在の組合員数について
  - (5) 組合員の脱退について
2. 組合運営委員会より
  - (1) 会館などの修繕工事について
  - (2) 町内一斉清掃について
  - (3) 不燃物有料回収について
3. 厚生委員会より
  - (1) 新入社員行事の開催について
4. 情報戦略委員会より
  - (1) 金沢市卸売業競争力強化支援事業について
5. 活性化委員会より
  - (1) 29年度作品買上補助金制度実績について
  - (2) 問曜日プロジェクト実績報告及び4月のご案内について

### 6. 青年部会より

(1) 4月定時総会

### 7. 事務局より

(1) 眼科検診について

●5日 一斉清掃 118社146名参加

●5日 新入社員電話教室 10社58名参加

●10日～11日 新入社員研修会 15社65名参加

## 編集後記

人工知能(AI)の進歩が広く取り沙汰されている。2045年に訪れるといわれるシンギュラリティ(技術的特異点)では、AIが人間の知能を上回り雇用形態に大きな変革をもたらすと予測されている。人間の仕事をAIが代替することによって、効率化や新たな可能性につながるものと期待される一方、仕事を奪われるとの懸念もある。

しかし現段階で、AIには新しいものを創造することはできない。よって今後は、直接人を相手にする仕事のスキルが重要度を増すだろう。AIは人間によって

## 5月

### ●7日 理事会

1. 総務委員会より
  - (1) 第55回通常総会について
  - (2) 出資金見合いの緊急融資について
2. 組合運営委員会より
  - (1) 不燃物有料回収について
  - (2) 町内一斉清掃について
  - (3) ゴミ収集について
  - (4) 駐車場短期利用について
  - (5) 金沢流通会館の利用状況について
3. 厚生委員会より
  - (1) 平成30年度福利厚生事業計画(案)について
4. 情報戦略委員会より
  - (1) レンタルサーバー事業について
  - (2) 金沢市卸売業競争力強化支援事業について
5. 活性化委員会より
  - (1) 問曜日プロジェクト5月のご案内について

### 6. 青年部会より

(1) 5月定例会について

### 7. 事務局より

(1) 眼科検診について

●9日 不燃物有料回収 17社参加

## 黄綬褒章受章



株式会社五井建築研究所 社長  
西川 英治氏

機能性と効率ばかりを重視するのではなく、金沢や北陸の風土を活かした建築を目指している。県建築士事務所協会会長や当組合の副理事長を務め、業界の発展にも貢献された。

# 第55回 通常総会を開催

協同組合金沢問屋センターの第55回通常総会が、平成30年5月29日(火)ホテル日航金沢にて開催され、全議案が原案通り承認されました。



承認の件  
 〈第4号議案〉平成30年度収支予算(案)  
 並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件  
 〈第5号議案〉平成30年度組合借入金の高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件  
 〈第6号議案〉役員及び監事報酬の件  
 以上を上程し、すべての議案が異議なく承認されました。

## 高桑理事長あいさつ 時代の変化に対応できるように 努力してまいります

国外では、貿易摩擦問題や北朝鮮の核廃絶問題、シリアの内戦などに対する米国や中国、ロシア、韓国の動向は、産業経済社会のみならず日本全体にとってその影響が極めて大きく、将来展望や予測が一層難しい局面を迎えています。  
 一方国内では、昨年「忖度」という言葉がはやった影響でしょうか、各都府の仕事の在り方やスキヤンダルなどコンプライアンスにかかわる問題から国会が混乱し、外交を含めた諸問題への審議が滞るなど、日本の先行きが不安視されています。このため早期に、国益につながるよう取り組まれることを期待します。  
 また景気面では、ここ数年大胆な金融緩和、機動的な財政支出による影響から、円安、株高が進み効果が現れているようです。しかし、この先持続が可能かどうかは、前述の世界情勢や今年9月の自民党総裁選がカギとなるのではないでしょう。

うか。ここしばらくは動向を注視したいと思えます。  
 さて組合は、昨年10月に問屋団地完成から50周年を迎えました。「街力発信」をスローガンに掲げ、式典はじめ諸々の記念事業を無事成功裏に終了することが出来ました。これもひとえに関係各位のご支援ご指導の賜物であり、1年前から準備にご尽力を頂いた各委員会のメンバーはじめ組合員皆様の協力によるものと、改めて甚大なる敬意と感謝を申し上げる次第であります。  
 組合員数は平成29年度に4社の新規組合員の加入を頂き、平成30年3月末現在で107社となりました。特にここ数年は様々な業種の方々が加入され、歴史の流れとともに「問屋の街」から「異業種企業団地」へと変わりつつあります。この結果、組合員各企業のニーズや課題は多様化しているものと思われまます。50周年記念式典において、青年部会から将来に向けた提言を頂きました。また街づくりなど、現状における課題も含めて一つひとつ検討し取り組んで参りたいと考えています。  
 また今後新たに目指す50年先には、今話題となっているAIや自動運転の技術が進歩し、ビジネスをはじめ身近な暮らしの中で当たり前のように利用されているのではないのでしょうか。もしくはそれ以上のものの開発が話題となり、人それぞれの価値がさらに問われる時代を迎えているかもしれません。このような将来環境の中で、組合の新規事業の検討や皆様にとって新たなビジネスへの挑戦、ビジネスモデルの構築などに役立つ企画を考え、時代の変化に対応できるよう組合も努力して参りたいと考えています。  
 このあと29年度事業報告及び30年度事業計画等議案の審議を皆様にお願ひするわけですが、特に29年度は、特別な費用



懇親会はさながら異業種交流の場。

として昨年の総会でご承認を頂いた団地完成50周年記念式典ほか諸事業実施に伴う事業費や、今年2・3月の大雪による多額の除雪費の発生がありました。何とぞご理解を頂きたく存じます。いずれにおきましても、組合事業の運営には組合員各位のご理解とご協力が大切です。引き続き皆様からのご意見をお聞きしながら、積極的に推進したいと考えておりますので、本件につきましても皆様のご理解をよろしくお願い申し上げます。  
 本日はご多用の中、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様方には、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。また、組合員の皆様方におかれましては、ますますのご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

### 来賓出席者

- 徳田 博 石川県商工労働部長
- 吉田 康敏 金沢市経済局長
- 林 重敏 金沢商工会議所理事
- 山出 保 企業経営アシストセンター長
- 中村 明 石川県中小企業団体中央会会長
- 三原 清司 石川県中小企業団体中央会専務理事
- 喜多 雅之 北國銀行問屋町支店長
- 江守 賢 北陸銀行金沢問屋町支店長
- 榎本 佳和 金沢信用金庫問屋町支店長

## 青年部会活動報告

青年部会では毎月の定例研修会をとおして、次世代のリーダーたる自覚を醸成し、経営力・人間力を磨くことに努めています。

### 研修会 6月1日(金)

宮本周司参議院議員と経済産業省の西垣淳子課長をお招きして、事業承継税制や補助金制度について学びました。  
 宮本議員は国会議員であるとともに、中小企業(能美市・㈱宮本酒造)の社長という顔もお持ちです。  
 お二人には事業を将来につなげていくために知っておくべきさまざまな制度について非常にわかりやすく説明を頂きました。

### 要点

事業承継の際の相続税の納税を猶予する「事業承継税制」を利用する要件が、今後5年以内に特例承継計画を提出し10年以内に実際に承継を行う者を対象とし、抜本的に拡充する特例制度が設けられました。



宮本議員は小規模事業者の事業承継問題に積極的に取り組んでいる。

### 視察研修 7月6日(金)

(協)仙台商センターへ視察研修に行きました。また、以前から交流のある仙台商センター青年経営研究会との交流会を行いました。他組合の事例から学ぶなど、会の運営方法についても意見交換をいたしました。



仙台商センター青年経営研究会の皆さんと意見交換。

換をいたしました。今後の活動に活かしていきます。

### 会員募集中!

## 青年部会に参加しませんか

満50歳未満の組合員の経営幹部を中心に構成し、組合の将来イメージを描きつつさまざまな提言を行っています。現在も20名を越える方々が活動しています。ぜひご参加ください。

●ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。

## 交通安全の啓蒙に努めます!

問屋町交通安全対策協議会  
 当組合では交通安全の啓蒙のため「問屋町交通安全対策協議会」が活動しています。このほど行われた総会で団地内外の交通事故の傾向について説明があり、セーフティドライブ・コンテストやドライバードライバー教育などを通して交通安全に対する知識の普及に努め、協議会として年数回の取り締まりを行っていることが報告されました。今後も、交通安全に不可欠な情報を発信していきます。



金谷悦也地域交通官(金沢東警察署)から話を伺った。

## 「ごめんなさい」では すまないセクハラ問題

クボマネジメントオフィス代表 久保 和夫

人間として異性に関心を持つことは当然のことでは何ら問題はない。では会社という「仕事の場」で関心を持つことが問題なのか。かつて「社内恋愛」禁止令を出す会社もあった。今時、そんな考え方は若手社員は居つかない。また、社内結婚した場合は、どちらかが退社するという慣行があった。要するに「仕事の場」で「夫婦の会話」をしてもらいたくないからである。「恋愛」も「夫婦関係」もそれなりに社会規範があり、それを逸脱しない限り、労務問題になりえない。では、「不倫」はどうか。当事者双方は社員であれば、「会社に迷惑」をかけていなくとも、

「不倫」を正当化する社会規範がない以上、単なる「私事」として済まず訳にはいかない。  
 セクハラとは骨子を言えば、①職場において生じたこと ②「性的な言動」があること ③その結果、労働者が労働条件につき不利益を受け、またはその就業環境が害されること、と定義づけられる。  
 セクハラは相手に不快感を与える人権問題として捉えられている。この人権問題という捉え方が、重要なところである。単に「ごめんなさい」で済む話ではなく、会社側に法的な責任が生ずる。経営者の銘記すべきところである。

# 金沢市卸売業競争力強化支援事業

## — IT活用推進 今年もセミナー開催! —

情報戦略委員会は今年度も金沢市からの補助を受け、金沢市卸売業競争力強化支援事業の一環としてIT活用推進に役立つセミナーや講習会を開催します。今年度は、第1回から2回目は「ビジネスブログセミナー」新規顧客や人材確保にむけたブログとは、第3回から6回は「Jmndo活用セミナー」無料ツールを使って情報発信の強化方法」とテーマを2つに絞り、これまでのセミナーで評価の高かった専門家をお呼びして同じテーマで講習をして頂きます。重要な経営課題をしっかりと学べるように全6回の開催を予定しています。



さらに、テレビや新聞で見ない日がないほど話題になっているAI（人工知能）が経済に及ぼす影響について、この分野の第一人者を招いての特別講演会も実施します。こちらも減多にない機会ですので、ぜひともご参加ください。

### セミナー開催スケジュール

- 第1回 10月30日(火) 14時  
講師/榎本モトコボレシヨシ 遠田 幹雄氏
- 第2回 11月13日(火) 18時  
講師/榎スブラム 竹内 幸次氏
- 第3回 11月28日(水) 14時  
講師/榎ドモモコボレシヨシ 遠田 幹雄氏
- 第4回 12月12日(水) 18時  
講師/榎スブラム 竹内 幸次氏
- 第5回 1月23日(水) 18時  
講師/パソコンインストラクター 高 亜季葉氏
- 第6回 2月6日(水) 14時  
講師/パソコンインストラクター 高 亜季葉氏

※講師の都合などにより変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

### 特別講演会

11月20日(火) 18時  
「AI（人工知能）は未来の経済をどう変えるか？」  
講師/駒沢大学経済学部 准教授 井上 智洋氏



セミナーの詳細につきましては、皆様に順次ご案内致します(組合Toolbookなどもチェックしてください)。情報戦略委員会では今後も、収益向上や人材確保などに役に立つ情報を提供していきたいと考えております。

## 安くて便利! カリース

当組合では、商団連の事業として(株)日産フィナンシャルサービスを通じて、カリース事業をご案内しています。税金や車検のコストを考えるとカリースも選択肢の一つです。よくあるご質問ですが、もちろん日産車以外でリースを組むことも可能です。詳細は組合事務局まで、お気軽にお問い合わせください。

## 「見せる仕事」をしていこう!

工事のために道路をふさいだり、普通の人にとっては迷惑なこともある仕事なのですが、萎縮しても仕方がない。逆に見せるような仕事をできないだろうか、かねがね言ってきました。仕事の後は来た時よりもきれいに帰るといったのも一つ、現場に置くコーンを12月はクリスマスツリーにしたり、ハロウィンの時はオレンジ色のヘルメットにステッカーを貼るなど。僕が言うとそれが答えになってしまうので、ぜひ現場で考えてほしいと。

現場の大変さはわかっていますが、遊び心があってもいいじゃないかと思うんです。見られるだけじゃなく、見せる。そうすることで仕事ももっと楽しくなってくるし、仕事へのスタンスも発想も変わってくるはずなんです。



案も可能になるし、新しい仕事を生み出すこともできる。「AとBとC、一見関係なさそうだけど何か結びつられないか?」「この技術、目線を変えれば当社で利用できるかも」など、いろいろな角度からアプローチして、「総合配電企業」にふさわしい形を模索していきたいと考えています。

## わが社をPR

### 株式会社 鳴和電気商会 目指すのは「総合配電企業」

主に北陸電力の配電工事を行っています。配電工事は、大きく外線、引込線、内線工事の3つに分けて各社に割り振られるのですが、当社はその3つを自社単独で施工できます。それぞれに関係を持った一連の工事として施工するなかで、新しい価値を付加できれば「総合配電企業」を目指しています。



代表取締役 宮下 誠次

5年前に七尾・穴水で大型の太陽光発電所を建設し、分譲販売を開始しました。始めた頃はそんな事例がなく、北陸電力さんに「やられた!」と言われました。

そのためには、設計や営業、メンテナンスの分野でも肉付けが必要になります。その方策の一つとして、配電にIT技術を活用することを考えています。例えば3Dレーザースキャナーから得た現場空間の立体データによって設計の質を上げられないだろうか。スキャニングだけなら誰でもできるので仕事をシェアできるし、設計者が何度も現場に足を運ぶ必要がなくなって設計に集中できそうだな。

きちんと仕事をすれば北陸電力から次の仕事は来ますが、待ちの姿勢では面白くありません。「総合配電企業」が仕組みとして動き出し、設計段階から仕事をスタートできればいろいろな提



## バタムエッセー

vol.261

### 今冬の大雪で思ったこと



川上産業株式会社 社長 茨木 喜幸

近年全国各地で洪水・噴火・地震・台風と災害が多発しています。そういう中で我々が住む石川県は比較的災害が少ない県だと思えます。ここ数年は暖冬で雪も少なく、除雪のスcoopも長らく使っていませんでした。今年も暖冬で大して降らないだろうと思込んでいたのですが、金沢で積雪87センチと平成13年以来17年ぶりの記録的な豪雪となりました。

特に国道8号線の石川・福井の県境で除雪作業が追い付かず、約10キロの区間で1500台の車が立ち往生し、雪に埋もれた車内で二酸化炭素中毒の死者まで出る災害となりました。その他県内の北陸自動車道・のと里山海道・国道等いたるところで除雪作業が間に合わず通行止めとなり、JR北陸線・小松空港でも運休・欠航となりました。その状況下でただ一つ、北陸新幹線だけは定刻運行をしました。おかげで陸の孤島から逃れた思

います。私は1月中旬に肩の手術をし、入院中でした。病室の窓から屋根や車に積もった雪を見たり、テレビや新聞の報道から

大変な状況になっていると思い、会社や家に電話をして様子を聞いていました。その中で感じたことを少し話してみたいと思います。

大雪で至る所で交通渋滞・通行止めがあり、通勤・通学に影響が出て休業・休校となりました。しかし、私の入院していた病院のスタッフは全員が定刻に出勤し駐車場の除雪をしていました。看護師の一人に「どのようにして来たの?」と尋ねると「時間半かけて歩いて出勤したと、命をあずかる職業とはいえ敬服した次第でした。」

飛行機も小松空港の除雪が間に合わず欠航しました。小松空港は自衛隊と共同の滑走路を使用しています。国を守る自衛隊の戦闘機が積雪のためとはいえず、緊急時に発進できなくてもいいのかと疑問に思いました。ちなみに小松空港より気象条件の悪い青森空港では欠航便は無かったようです。この違いは何かと思えます。国道8号線が2日間にわたり立ち往生した件についても、これだけ天気予報の精度が良くなり積雪量がピンポイントでわかる時代にどうして事前に行き止めなどの措置ができなかったのかと思います。一旦緊急の際、事態をどう判断してどう行動するかによってそのあとの状況が一変します。日頃、我々はいろいろな事態を想定して適切な判断が出来るように心がけなければならないと思います。

## 現場が私の営業の出発点!

株式会社シキケミカル 林 翔里さん



一般毒物劇物取扱者の試験を受けた時は、社長や先輩方のバックアップに感謝!でも、二度と受けたくない試験です。

金沢市内から能登方面をまわって、プール薬剤や工業用の薬品などの納品から補充まで行っています。当社では化学薬品をメインに介護用ベッドやケア商品、高圧洗浄機やエアコンまで扱っていて、どこを主に動くかは営業マン次第。私の場合は現場をもっと知りたくて、週の半分まで作業着です仕事が増えてきました。

入社して5年目ですが、これから先、成長してもっと大きく込み入った仕事をすると、現場で得た知識・ノウハウだけでなく現場の声や空気感まで知っていることは大きな強味になります。例えば、新しく立ち上がる現場の設計から薬品の納品・補充、その後の管理などの全てに一貫して携わり、「シキさんにお任せして間違いなかった」と言われるような仕事ができれば。そのためにも、今行っている現場の1件1件がいい経験値になると思っています。

## うちのキラリンさん

問屋町にお勤めの元氣な社員の方をご紹介します

## 育児中も安心して働けることに感謝

株式会社土谷九兵衛商店 中山 ひとみさん



子どもが1歳半と6歳。もし今、休日をもらえたら1人になりたい!何も考えず、自由に思うままに動きたいです。

当社がメインで扱うのはローブです。身近な商品ではないので、入社当時は「OTN吊れるアレ」とか言われても全くイメージできず、電話を即社長へ。6年経ってやっとサイズや吊り方くらいは聞けるようになりました。

一番心がけているのは、「お客様には迷惑をかけないように!」ということ。細か過ぎると社内でも面倒くさながらも、「人は間違えるもの」を前提に仕事をしています。特に電話での注文はミスが起こりやすいので絶対復唱するのですが、電話を早く切りたがるお客様相手につき声が大きくなる。時々「元氣がいいね〜」と言われますが…。

昨年、育児休暇から復帰しました。子どものことで休む日もあるのですが、若い同僚が頑張ってくれています。家が近くほぼ残業なし、社長の理解もあるので育児真っ最中の私も安心して働かせてもらっています。